

二本松視察ツアーレポート

H28年三月五日、福島二本松視察ツアーに参加させて頂きました。今回のスタディツアーではロシア人の方、ドイツ人の方、ベトナム人の方各一名、そして私は中国から参りました。福島大学の学生は四人しか居ませんでしたが、全然違う母国です。つまり今日は全部で五カ国の方々が集まってきて素晴らしい国際交流が出来ました。私にとってはこの貴重な機会をくださって本当に心から感謝致します。色々な国からの留学生がガイドさんの



方と一緒に楽しく異文化交流しながら、日本の伝統的な文化を味わって学ぶことができました。

最初に私たちは二本松市役所市民交流センターの調理室で日本の伝統的なお菓子桜餅と練りきりの作り方を見学して自ら試作しました。一個一個心を込めて美味しいお菓子を作



って顧客に差し上げたい気持ちがよく分かる様になりました。

次は昼食の時間帯でしたので、千の花という日本風の店で二本松伝統料理をご馳走様でした。デザートはお菓子作り体験で作った和菓子と抹茶でした、何故日本では甘いお菓子と苦い抹茶を一緒にするか分かりませんが、それも異文化の一つだと思います。やはり自分で作った和菓子ですので、旨かったです。



最後は檜物屋酒造店で酒蔵見学をしました。日本の伝統的なお酒を作る流れを見られるだけでなく試飲までも出来ました、甘かったです。他社の機械化と違ってこちらは主に人力で生産しているそうです。その高品質を追求する気持ちには感動しました。さすが福島、豊かな自然環境、水、美味しい米に恵まれる福島県は、美味しい地酒の宝庫です。



一日の時間が短かったです。しかし このツアーを通じて二本松の皆さんの頑張っている姿を見て本当に感動しました。優しい人々、旨い和菓子、美味しい米、綺麗な水、伝統的な酒造り何でも魅力的に見られました。このツアーに参加出来て良かったと強く感じました。これからも宜しくお願い致します。